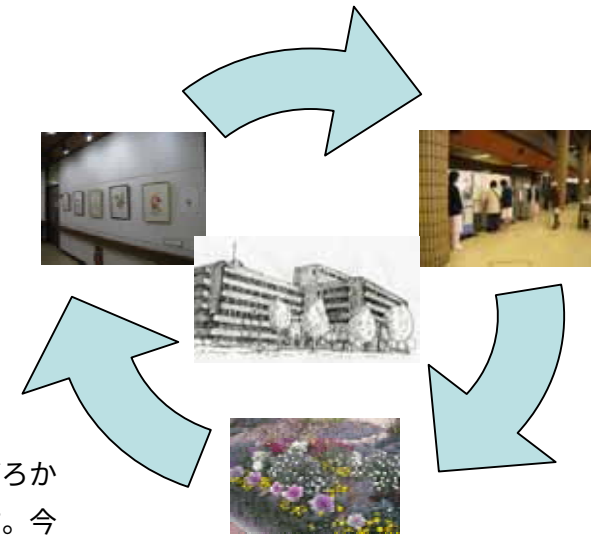
# 市立伊丹病院
# ボランティア瓦版

平成 21 年 3 月 12 日　No. 1



**市立伊丹病院は、多くのボランティアの皆さんにささえられて、患者様に喜んでいただけるサービスを提供しています。**

病院には現在６つのボランティアグループがあります。日ごろから患者さまの目線でさまざまな活動をしていただいています。今回は各グループの簡単な紹介と近況報告をしていただきます。

## 病院ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ「せせらぎ」
代表：南山順子

1985 年 5 月。『せせらぎ』は市立伊丹病院に誕生しました。総合受付の案内、ブックサービス、ソーイング、お絞りタオルたたみなどをしています。今年 2 月 28 日に『福祉ボランティア活動功労賞』を授与されました。過去の数々の受賞も目標ではなく、いろんな人達との出会いが私たちを人間形成へと育てていただき、相手の立場になって考えることの大切さを教わっている結果の賜物だと感謝しています。

## ｶﾞｰﾃﾞﾝﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ「笑笑」
代表：岩崎重子

病院の職員通用門にある大きな花壇を、市民ボランティアとして管理している「笑笑」（くすくす）です。一年を通じ、季節の花を咲かせています。入院患者さんはもちろん、外来に来られる患者さん、職員の皆さんに咲いている花を見て笑顔になってもらえたらいいなと思い活動をしています。花の苗は、家で種から育てたものや、労働組合の助成を受けて購入したりしています。今は、冬の間、土の中でスタンバイしていた宿根草や球根、そして、落ちた種の芽が、少しずつ顔をだしています。「もうすぐは～るですね♪♪」これからたくさんの花が咲き出します。楽しみにしています。

## ﾌﾗﾜｰｱﾚﾝｼﾞﾒﾝﾄ「愛リス」
代表：原田和子

毎週月曜日に家の庭で咲いている花を持参したり、花屋さんで余った花を頂いたり、病院の庭に咲いているお花を頂いたりしたお花で、アレンジメントしています。ボランティアの仲間とお話をしながらいろいろな花を生けることがとても楽しく、自分たちにとっても癒しになっています。また、病院に来られる患者さまやご家族の方から「きれいやね」とか「この花の名前は？」などと話しかけられたりするととても嬉しいです。季節の花を見ていただき癒しの空間になればと願ってお花を生けています。

## 手話ｻｰｸﾙ「たんぽぽ」
代表：安達千代美

毎週金曜日に伊丹市在住の聴覚障害の方に来ていただき、手話の学習会をしています。学習会だけでなく、年に 1 回医療講演会には、聴覚障害の方が知りたい医療情報や病気の予防などを、病院内の医師、薬剤師、看護師が講師となって開催しています。また、病院に来院される聴覚障害者の手話通訳を行なっています。地域の聴覚障害の方が安心して医療が受けられるように今後も活動を続けていきたいと思っています。

ﾛﾋﾞｰﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ「ハイジア」
代表：江木洋子

外来の 1 階と 2 階の壁面を利用したミニミュージアムを、地域の皆さまに開放し、来院される患者さまのやすらぎの場を提供して 6 年になります。作品はさまざまで個人の作品展もあれば、グループの作品展もあります。病院職員でもあるメンバーが作品の搬入搬出のときにお手伝いをさせていただいています。展示作業の時間も良い交流の場になっています。

ｶﾞｰﾃﾞﾝﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ
「昆陽池緑の会」
代表：江木清明

家の周りになにげなく生えている草。邪魔なときは雑草と言い、可愛いと思う時は野草と言ったりします。人間は勝手なものですね。友人から言われる会話にあなたが歩いた後にはぺんぺん草も生えない」とか！これも春の七草ナズナとなれば美味しく“ おかゆ ”で頂けますね。中庭ガーデン昨年まではたくさんの草、笹でいっぱいでした。市民ボランティア、市職員、病院関係者の皆さまのご協力によりこのような清らかで明るい憩いの広場ができました。暖かくなるともっと中庭に出やすくなると思います。のんびり草花を眺めていただくと頬がゆるみますよ～。

## ボランティア　大募集！！

ボランティア
やってみない?
連絡先:072-777-3773
市立伊丹病院看護部

**ロビーボランティア**
**「ハイジア」**
**4 週間に 1 回、絵画展示**

**病院ボランティア「せせらぎ」**
**院内案内・お絞りたたみ（毎日午前）・ブックサービス・ソーイング・ロールシーツ作り**
**（月 2 回）**

**手話サークル「たんぽぽ」**
**毎週金曜日　夕方 5 時 30 分**
**～7 時まで**

**フラワーアレンジメント**
**「愛リス」**
**毎週月曜日**

**ガーデンボランティア**
**「笑笑」・「昆陽池緑の会」**
**季節ごと随時**

編集後記・・・
ボランティアグループの活動を理解していただけたでしょうか？
地域住民の皆さまが病院に来られるとき、少しでも気持ちよく過ごすことができたらと常に願っているグループの皆さんを、温かく見守ってくださいね。